

【代表質問】 3月2日（木）午前9時～

質問 順位	1	会派名 (質問制限時間)	いなべ未来 (80分)	質問者	岡 英昭
質問項目					
<p>1 安全と安心への道</p> <p>1-5【下水道使用料の見直し】</p> <p>(1) 下水道使用料見直しによって、一般会計から下水道事業会計への補助金が減額されることを受けて「保育園と小中学校の給食費の無償化を継続的に実施する予算に充当する」としているが、他にも新規事業が多く発生している。給食費の無償化に充当するとした論拠などのように説明するか。</p> <p>(2) 下水道使用料の値上げによって、保育園と小中学校の給食費の無償化を恒久的に実施できると考えているか。</p> <p>(3) 保育園の無償化は未満児(3歳以下)も含まれるのか。</p> <p>1-8【交通安全と市道ゾーン30】 児童・生徒の登下校時の交通安全対策が求められ続けている。防災・安全交付金を活用して通学路の安全対策を推進するものであるが、対象となる路線は、楚原北勢線以外にどれほどあり、計画をどのように立てているのか。</p> <p>3 支えあい、共に生きる道</p> <p>3-1【暮らしを支える公共交通】</p> <p>(1) 「北勢線事業運営協議会」において現在議論されている事項は。</p> <p>(2) 将来にわたって、運営支援を3市町で行っていく方向は一致しているのか。</p> <p>(3) いなべ市の公共交通について、展望は。</p> <p>3-2【重層的支援体制の強化】 「地域意識の希薄化が進んでいるため、一層、多くの機関が連携して課題解決に取り組む、地域の福祉力の再構築に努める」とあるが、再構築によって描く地域像はどういったものか。</p> <p>3-3【生活困窮・生活保護関連の窓口一本化】 「ふくし総合相談窓口」と「生活保護相談窓口」の一本化した場合の組織体制と設置場所は。</p> <p>3-4【いなべ暮らしの保健室】・3-5【ひきこもり支援センター瑞穂菴】</p> <p>(1) 施政方針の段階で、事業委託先が示されている。当該団体に、事業を委託する意図は。</p> <p>(2) 「いなべ暮らしの保健室」と「ひきこもり支援センター」を同一の団体へ委託し事業を展開しようとしている。事業を連携させる考えか。</p> <p>4 健やかな育ちへの道</p> <p>4-1【発達障がい児地域支援ネットワークの構築】 地域支援ネットワークの体制と見込む効果は。</p> <p>4-3【グリーンインフラと笠間保育園】</p> <p>(1) 旧大安庁舎から旧大安中央児童センターにかけての宇賀川沿いをどのように整備し、施政方針に掲げるフィールドとしようとしているのか。</p> <p>(2) 土地確保の現状は</p> <p>(3) 笠間保育園に関し、計画地以外に立候補地を求める地域の声は聞いているか。</p> <p>(4) グリーンインフラにかけようとする予算規模は。</p> <p>4-4【保育施設の整備と保育人材の確保】 「人材確保と待遇の改善」とあるが、具体的にどのように対策を進めようとしているのか。</p> <p>5 確かな学びへの道</p> <p>5-4【温水プールの建設】 各学校に設置されているプールの維持費、また解体を行う場合の費用の概算は。</p> <p>5-5【教育施設の改修】</p> <p>(1) 学校法人特別支援学校聖母の家学園と市の関わりは。</p> <p>(2) 「発達障がい児地域支援ネットワーク」との連携は。</p>					

次ページへ続く

質問 順位	1	会派名 (質問制限時間)	いなべ未来 (80分)	質問者	岡 英昭
質問項目					
<p>6 SDGsと山辺を活かす道</p> <p>6-1【脱炭素先行地域といなべ新電力】・6-2【水素ステーションの整備】 「自然電力いなべ株式会社」設立の詳細を</p> <p>6-5【北勢斎場の大規模修繕と後継施設の検討】</p> <p>(1) 今回の大規模修繕による延命期間は。 (2) 後継施設の検討体制と結果を出す目途は。</p> <p>6-6【宇賀溪キャンプ場の再生】</p> <p>(1) 駐車場にしようとする場所の整備計画は。 (2) レストランは公設民営となるのか。運営形態は。 (3) 海外からのインバウンド需要に備えるはあるが、どれほどのインバウンドを見込んでいるのか。</p> <p>7 活力ある未来を拓く道</p> <p>7-1【東海環状自動車道の整備促進】 インターチェンジ名の確定について、今後の見通しは。</p> <p>【歳入予算と財政状況】 昨年度より17億円多い240億円を計上。市長の瀟西な新年度施策方針であるが、令和5年度予算執行に伴うその意欲を問う。</p>					

【代表質問】

質問 順位	2	会派名 (質問制限時間)	創風会 (55分)	質問者	清水 隆弘
質問項目					
【いなべ市誕生20周年】 市の歴史の編さんは、市民の市への愛着、郷土愛の醸成にとって重要な事業と考える。この事業についての内容、方針、スケジュール等、詳細は。					
【いなべ市の新たな道】 (1)空き地や空き家を活用した住宅開発を促し、少子化が進んでいる地域の土地や建物の流動化を促進することにした理由は。 (2)住宅開発の促し方法は。 (3)流動化の促進方法は。 (4)分譲宅地開発支援事業補助金交付条例・要綱などを制定し、移住・定住化の促進を図ってはどうか。					
1 安全と安心への道					
1-4【農業集落排水の公共下水道への編入】 (1)農業集落排水施設の公共下水道への統合のスケジュールは。 (2)農業集落排水施設の維持管理費と財団法人三重県下水道公社への負担金への影響は。					
2 デジタル技術を活かす道					
2-2【マイナンバーカードの普及啓発】 本市のマイナンバーカードの普及率は市(職員)の啓発力の賜である。「未取得者が多い地域の郵便局にマイナンバーカードの申請業務を委託する」とあるが、どこの郵便局にいつから委託するのか。					
2-5【保育のICT化】 昨年の保育のICT化についての代表質問の答弁において「保護者や保育士の声を聴きながらシステム導入を図っていく。」とのことだったが、この1年間での成果は。					
3 支え合い、共に生きる道					
3-2【重層的支援体制の構築】 地域の福祉力の向上のためにより一層の多くの機関が連携することは重要である。連携機関の想定は。					
3-6【認知症総合支援と成年後見制度の活用】 (1)認知症高齢者の定義は。 (2)専用端末の初期費用の助成の詳細は。					
4 健やかな育ちへの道					
4-1【発着障がい児地域支援ネットワークの構築】 いなべ総合病院小児科の参画について、医療従事者がどのように、どれだけ関わるのか。					
4-3【グリーンインフラと笠間保育園】 (1)旧大安守舎付近のグリーンインフラの詳細は。 (2)修学旅行の候補地ともなり得る野外体験のフィールドとは。					
4-4【保育施設の整備と保育人材の確保】・5-3【学校の施設整備】 (1)トイレが和式のままのところはどれだけあるのか。 (2)今後の保育園、小中学校のトイレの洋式化はどのように進めるつもりか。					
6 SDGsと山辺を活かす道					
6-1【脱炭素先行地域といなべ新電力】 「自然電力いなべ株式会社」について現時点での計画は。					
6-4【あじさいフリーセンターの後継施設の検討】 後継施設の検討の候補は。					

次ページへ続く

質問 順位	2	会派名 (質問制限時間)	創風会 (55分)	質問者	清水 隆弘
質問項目					
<p>6-5【北勢斎場の大規模修繕と後継施設の検討】 後継施設の検討の候補は。</p> <p>6-6【宇賀溪キャンプ場の再生】 レストラン棟の詳細は。</p> <p>6-7【梅林公園の再生】 オールシーズン活用できる施設への再生とのことだが、梅まつりの際の駐車場の確保はどのようにするのか。</p> <p>6-8【阿下喜温泉の再生】 宿泊施設のキャパは。</p> <p>6-9【ビジターセンターの整備】 ビジターセンターの構想は。</p>					

【代表質問】

質問 順位	3	会派名 (質問制限時間)	新風いなべ (50分)	質問者	多湖 公
質問項目					
<p>【いなべ市の新たな道】</p> <p>(1)企業によるデジタル技術や社会貢献活動と連携した新たな事業とは何か。 (2)空き地や空き家を活用した住宅開発は、今後どのような計画で進めるのか。 (3)「グリーンインフラの整備を計画する」とあるが、県外からの修学旅行の候補地ともなりうる野外体験のフィールドとはどのようなものか。</p> <p>7 活力ある未来を拓く道</p> <p>7-3グリーンクリエイティブいなべ(GCI)推進事業</p> <p>(1)「多くの「いなべファン」を創り、大きな経済効果を生み出している」とあるが、何を以てそういえるのか。経済効果の数値とその根拠は。 (2)「パンフレット「いなべ、暮らしを旅する。」が全国審査で優秀賞を受賞した」とあり、「都会の人を魅了するモノ・コト・トキを創造し、地域の新たな価値や魅力を引き出す」とあるが、新たな施策を考えているのか。 (3)昨年12月の一般質問で、「にぎわいの森各店舗の経営事業計画を12月に提出してもらおう」と回答があったが、その事業計画を見て執行部はどのように評価し検証しているのか。</p> <p>6 SDGsと山辺を活かす道</p> <p>6-8阿下喜温泉の再生</p> <p>(1)「再生」とあるが、これまでの阿下喜温泉との違いは何か。 (2)宿泊できる温泉となるが何をコンセプトにしてPRしていくのか。 (3)にぎわいの森を拠点とするGCI事業との関係は。</p> <p>6-9ビジターセンターの整備</p> <p>(1)ビジターセンターとはどういう構想か。 (2)運営体制は。 (3)レンタサイクル事業の現在までの状況は。 (4)市内の周遊いざなうとあるが、どのようなコースを予定しているのか。</p>					

【代表質問】

質問 順位	4	会派名 (質問制限時間)	日本共産党いなべ市議団 (50分)	質問者	衣笠 民子
質問項目					
6 SDGsと山辺を活かす道					
6-8【阿下喜温泉の再生】					
(1)リニューアル期間である令和5年度の施設管理はどこがするのか。					
(2)リニューアルの大規模改修費用の財源内訳を金額で示されたい。					
(3)令和4年3月定例会で、土地と建物を令和6年4月1日から令和26年3月31日まで(株)温泉道場に減額貸付けが決まったが、建物はリニューアルすると延べ床面積等変わってくるがどうなるのか。					
(4)当初予算に庁用備品購入事業5000万円、リニューアルに必要な備品の購入とある。土地と建物を(株)温泉道場に減額貸付けが決まっているが、これまでの備品、新たな備品の使用についてはどうなるのか。					
(5)完全民間になると運営、料金設定に市は関与しないということか。					
(6)健康増進施設の位置づけはなくなるのか。					
6-9【ビジターセンターの整備】 どこが運営するのか。					
6-6【宇賀溪キャンプ場の再生】					
(1)「追加の国庫補助(約64%)が採択された」の市が負担する金額は。					
(2)新たに建設するレストラン棟はこの所有になるか。					
(3)「旧登竜荘や周辺の区有地を活用し、駐車場の確保に努めます」の駐車場整備費用の財源は。					
(4)駐車場はこの所有になるか。					
4 健やかな育ちへの道					
4-3【グリーンインフラと笠間保育園】					
(1)「旧大安庁舎から旧大安中央児童センターにかけての宇賀川が最適地という関係者の声が多く、新たな笠間保育園は、その周辺に建設できるよう計画しています」とあるが具体的な場所はどこか。保護者や地域住民の理解は得られているのか。					
(2)国の補助事業の採択を受けている「グリーンインフラ」の整備とかつて話のあった冒険の森との関係は。					
(3)グリーンインフラ整備地について、温水プールを利用する子どもたちが楽しめるとはどういうことか。					
(4)グリーンインフラ整備に旧大安庁舎、旧大安中央児童センターの活用も含まれているのか。					
(5)国の補助事業の採択を受けているグリーンインフラ整備計画の具体的説明はいつ議会にされるのか。					
5 確かな学びへの道					
5-4【温水プールの建設】					
(1)ランニングコストはどのくらいになるのか。					
(2)指定管理料はどのくらいになるのか。					
(3)学校使用の際の指導業務委託料はどのくらいになるのか。					
(4)「授業時間以外は一般のスィミングスクールとして活用」とあるが、市民が単発で使いたいときに使える、いわゆる市民プールとしての利用はできないのか。					
(5)一般利用料はどのくらいを考えているか。					
(6)市民と市外利用者で料金設定を変える考えは。					
5-2【学校給食の無償化】 「子育ての負担軽減が少子化対策の課題となっており」ということで恒久的に学校給食の無償化を実施することになった。給食費が子育ての負担としては大きなものであり、そこに踏み込んだ点では大いに評価できる。給食費の無償化以外に子育て負担軽減の施策をする考えは。					
1 安全と安心への道					
1-5【下水道使用料の見直し】					
(1)汚水処理原価と使用料単価が同じような金額にならないと収支の均衡がとれていないのか。					
(2)汚水処理原価には処理費用だけでなくこれまで整備してきた費用の借金(公債費)の利息分が含まれている。処理費用は約5億円、値上げ前の使用料収入が約5億円で均衡がとれている。公債費の元金償還約9億円と公債費の利息分約2億円のあわせて約11~12億円はインフラ整備の費用なので、一般会計から繰り入れてもよいのではないか。					

次ページへ続く

質問 順位	4	会派名 (質問制限時間)	日本共産党いなべ市議団 (50分)	質問者	衣笠 民子
質問項目					
<p>(3)「国は公営事業に対し、安価な使用料に対する大幅な赤字補填について是正を勧告しており…国からの補助金がなくなる可能性がある」とあるが、令和3年の主管会議資料では社会資本整備総合交付金等における重点配分についてとあり、更新工事等すべての建設補助金がなくなるということか。</p> <p>(4)「国からの建設補助金(年間約3000万円～1億円)がなくなる可能性がある」とあるが、令和20年ぐらいまでは3000万円～5000万円、補助金が1億円になるのは令和20年頃、15年後ということではないか。</p> <p>1-1【コロナ対応の緩和】</p> <p>三重県が実施する新型コロナウイルスの感染状況を早期に把握するため、対象を小学校や幼稚園、保育所、認定こども園、放課後児童クラブなど、県内の 1,819 施設で勤務している約3万人。希望した施設で1週間に1回程度、無料のPCR検査をするとされた「社会的検査」に、いなべ市では、保育園は公立、私立すべての保育園でPCR検査を申し込み、小学校は1校、放課後児童クラブは7カ所で実施された。</p> <p>県の社会的検査が始まって以降の保育園のクラス閉鎖、休園、小学校の学級閉鎖、休校の状況はどうだったか。</p>					